

# 生誕250年 ベートーヴェンを聴こう！

2020年はクラシック音楽の長い歴史の中で数々の名曲を生み出したベートーヴェンの生誕250周年。

この記念すべき年に、ベートーヴェンの傑作2曲を、  
開館1周年を迎えた東大阪市文化創造館でお楽しみください。

指揮：藤岡 幸夫 (関西フィルハーモニー管弦楽団 首席指揮者) Fujioka Sachio, Conductor

東京生まれ。慶応義塾大学文学部卒業、1990年に英国王立ノーザン音楽大学指揮科に入学。奨学金特待生に選ばれ、1992年には最も才能ある若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特例で受賞。1993年BBCフィルの定期演奏会が「タイムズ」紙などで高く評価されると、1994年にはロンドン夏の風物詩「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー。

マンチェスター室内管弦楽団首席指揮者、日本フィル指揮者を歴任し、2007年より関西フィル首席指揮者。関西フィルとは毎年40公演以上で共演。その一体感溢れる演奏は聴衆を魅了、高い評価を得ている。

2014年10月にスタートしたBSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜日朝8時30分)に、指揮者・司会者として、関西フィルと共に出演中。

2019年4月から、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席客演指揮者。

朝日新聞(関西版)の夕刊に(毎月一回、第2木曜日に掲載)エッセイ「音楽はお好きですか?」を連載中。

東大阪市特別顧問。滋賀県長浜市PR大使(文化観光大使)。きょうと城陽応援大使。

オフィシャル・ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>

Twitterアカウント @sacchiyo608



©SHIN.YAMAGISHI

ピアノ：太田 糸音 Ota Shion, Piano

東京音楽大学を飛び入学し、2020年3月3年次にて早期卒業。現在、名古屋芸術大学大学院音楽研究科に在学し横山幸雄氏に師事。全日本学生音楽コンクール全国大会第1位、ピティナ・ピアノコンペティション特級銀賞及び聴衆賞、松方ホール音楽賞第1位、Malta International Piano Competition(マルタ共和国)第2位等多数入賞。国内外でリサイタル出演、オーケストラとの共演を果たす。2018年度CHANEL Pygmalion Days参加アーティスト。

2019, 2020年度公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。



©T.Tairadate

管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。2018年公益財団法人化。2020年には楽団創立50周年を迎えた。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイが2011年より楽団初の音楽監督に就任。首席指揮者には藤岡幸夫、桂冠名誉指揮者には飯守泰次郎が就任している。

2015年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視している。

2014年よりスタートしたBSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜日朝8時30分)に藤岡幸夫と共に出演中。2015年には、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>



©s.yamamoto

チケット購入者情報は、来場者から新型コロナウイルスの感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供する可能性がありますので、予めご了承ください。また、公演当日は体調管理にご留意いただき、マスク着用の上、ご来場ください。



東大阪市文化創造館  
HIGASHIOSAKA Cultural Creation Hall



無機抗菌剤・印刷  
印刷面  
JP0122479X0001H

SIAAマークはISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

この印刷物は両面に  
抗菌加工を施しています

